

山形労働局

【最近の雇用情勢及び地域の訓練ニーズについて】

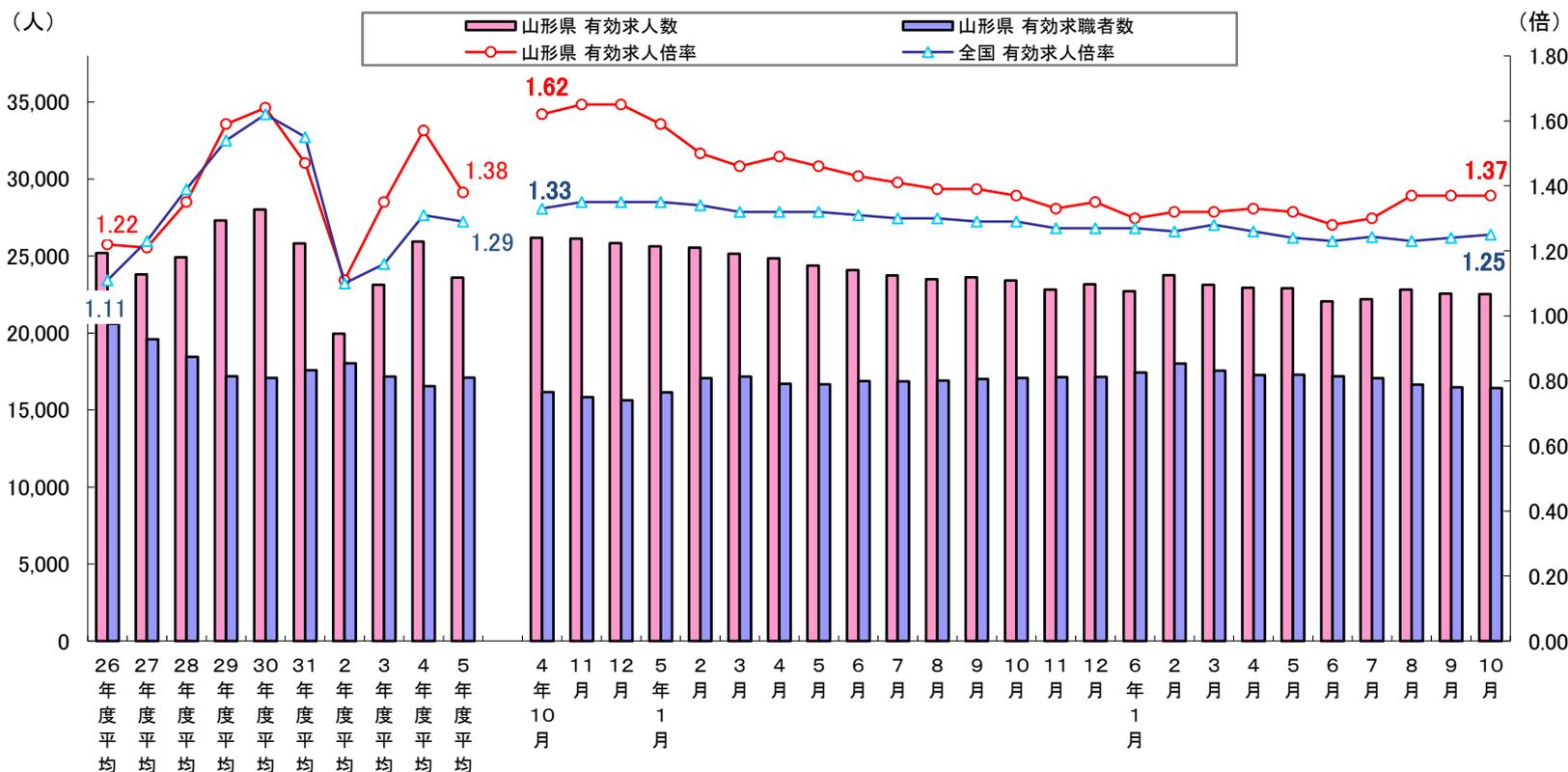
最近の雇用情勢について

(令和6年10月)

山形労働局

I 求人・求職・求人倍率の推移（季節調整値）

令和6年10月の有効求人数は2か月連続で減少し、有効求職者数は5か月連続で減少した。有効求人倍率は1.37倍となり、前月と同水準であった。正社員の有効求人倍率（原数値）は1.18倍となり、前年同月を0.01ポイント上回った。全国の有効求人倍率は1.25倍（前月比+0.01P）、正社員有効求人倍率（原数値）は1.03倍（前年同月比+0.01P）となった。山形県内の雇用情勢は、高水準を維持しているものの、弱まりの動きがみられる。今後とも、物価高騰等が雇用に与える影響に留意する必要がある。



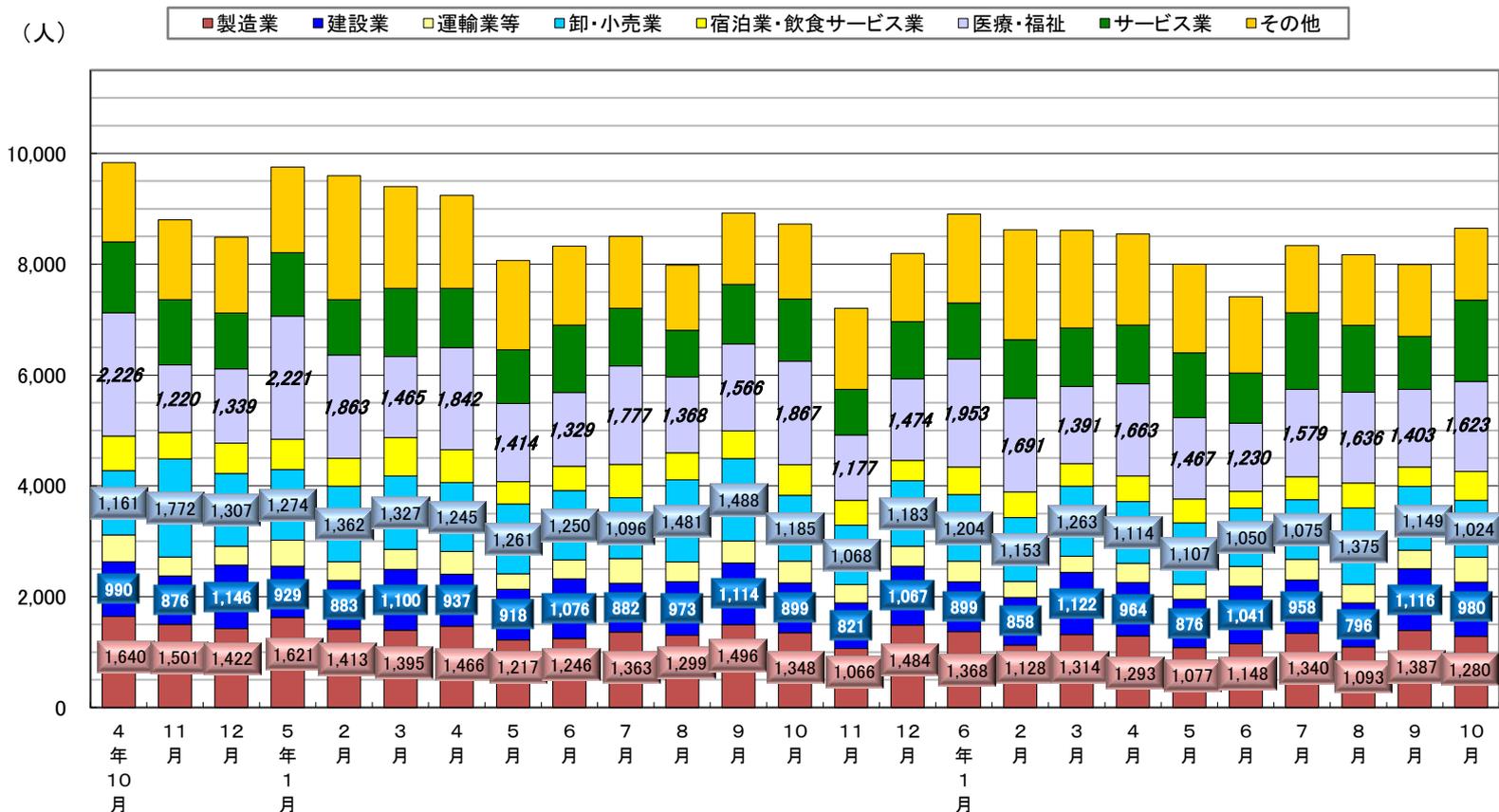
(注) 年度平均は原数値である。なお、令和5年12月以前の数値は、令和6年1月分公表時に新季節指数により改定されている。

Ⅱ 新規求人の状況（学卒を除きパートタイムを含む全数；原数値）

10月の新規求人数【パートタイムを含む全数】（原数値）は、8,647人で、前年同月と比較すると0.9%減となり、2か月連続の減少となった。

これを主な産業別でみると、建設業（980人、同9.0%増）、運輸業・郵便業（453人、同14.4%増）、サービス業（1,469人、30.9%増）で増加し、製造業（1,280人、同5.0%減）、卸売業・小売業（1,024人、同13.6%減）、宿泊業・飲食サービス業（522人、5.9%減）、医療・福祉（1,623人、13.1%減）で減少となった。

なお、正社員に係る新規求人数は、4,301人で、前年同月と比較すると7.6%減となり、新規求人数に占める割合は49.7%で前年同月と比較すると3.6ポイント下回った。



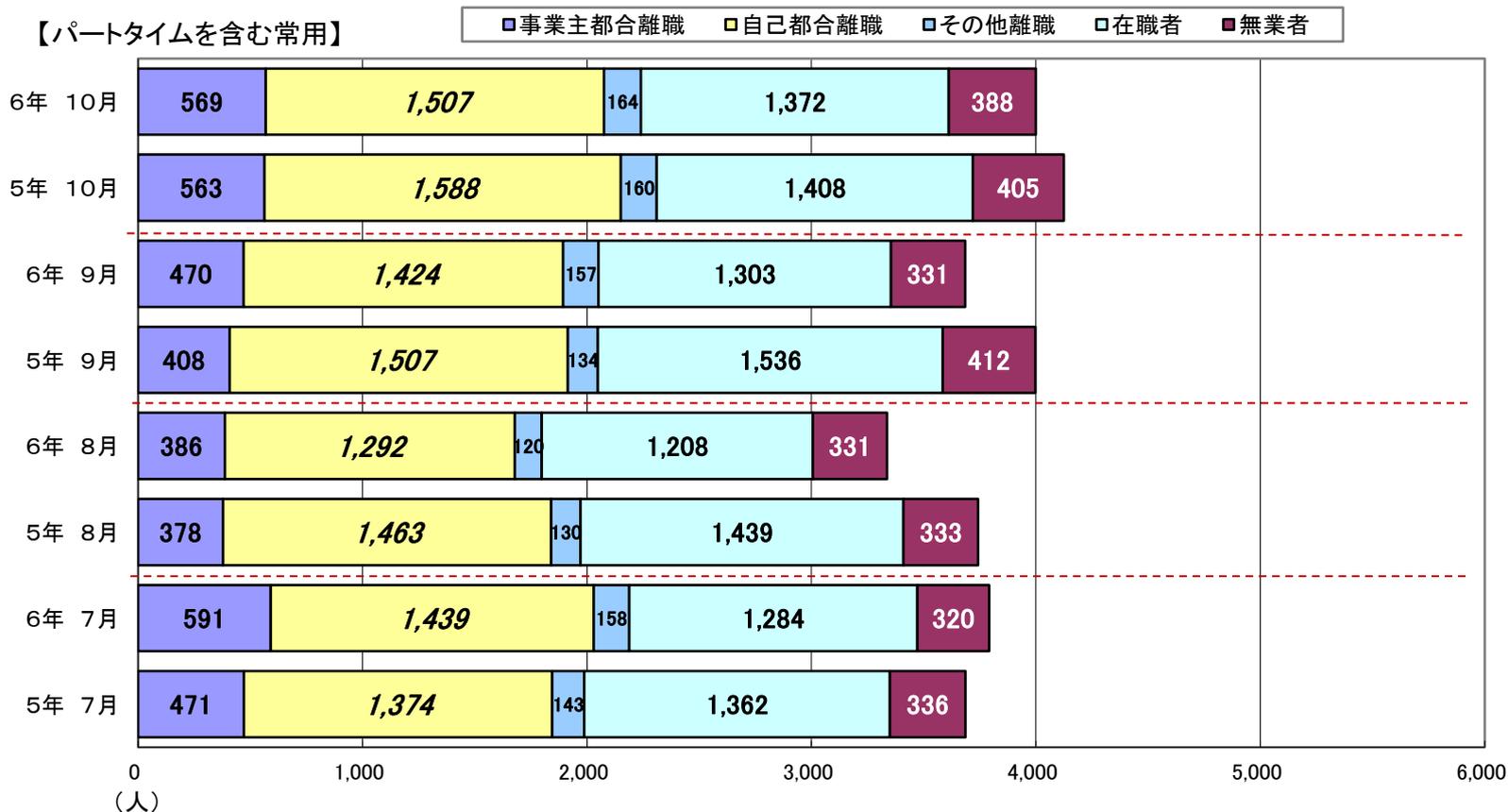
Ⅲ 新規求職の状況（学卒を除きパートタイムを含む全数及び常用；原数値）

10月の新規求職申込件数〔パートタイムを含む全数〕（原数値）は、4,051件（うちハローワーク利用登録件数 3,984件）で、前年同月と比較すると3.2%減となり、3か月連続で減少した。

これを態様別〔パートタイムを含む常用〕にみると、離職者（2,240人、前年同月比3.1%減）は、2か月ぶりに減少し、離職者のうち、事業主都合離職者（569人、同1.1%増）は、4か月連続の増加となった。

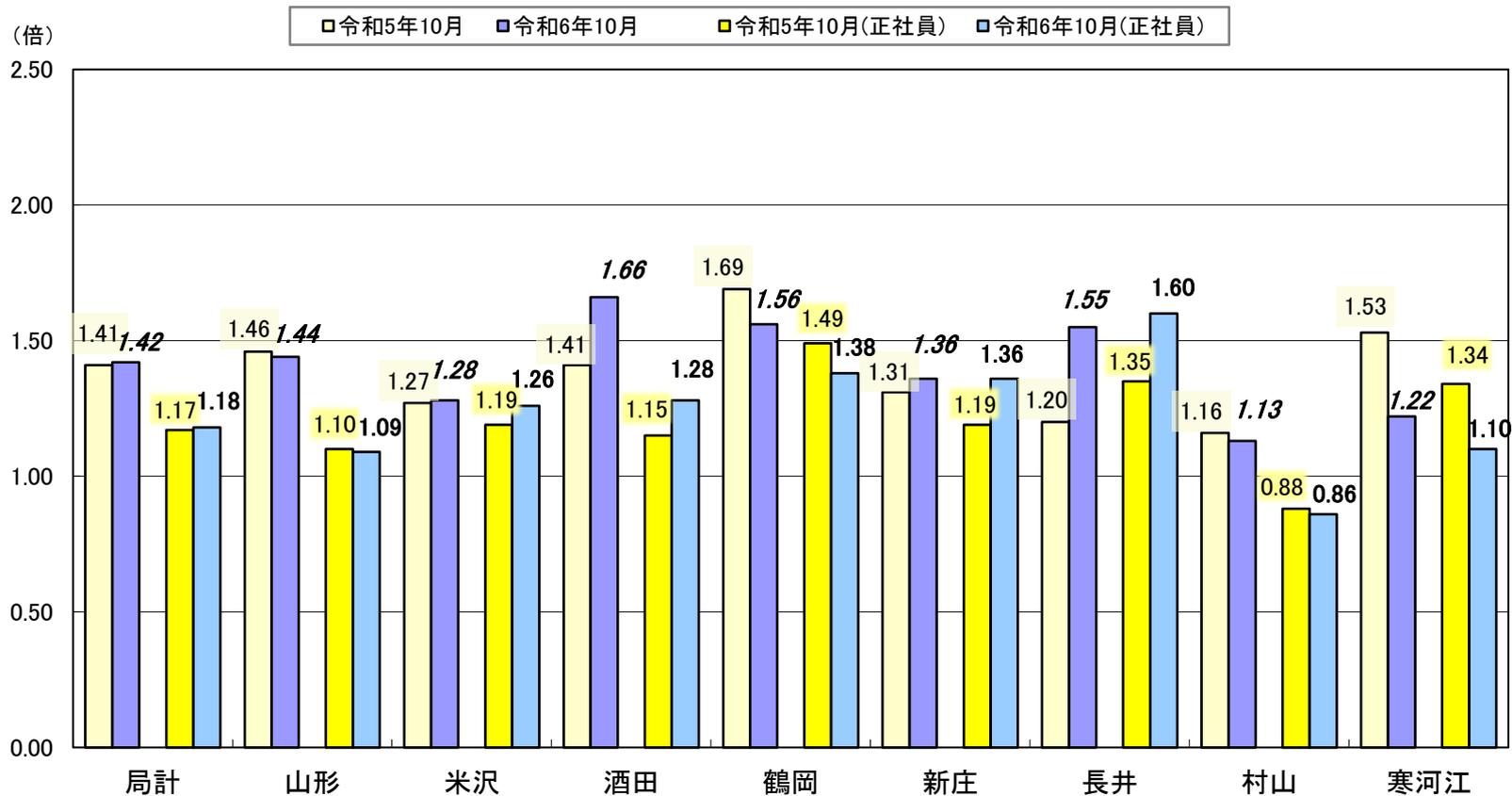
また、在職者（1,372人、同2.6%減）は5か月連続の減少となり、無業者（388人、同4.2%減）は、5か月連続の減少となった。

（注）ハローワークインターネットサービスの機能拡充に伴い、令和3年9月以降の数値には、ハローワークに来所せず、オンライン上で「求職者マイページ」を開設した求職者数が含まれている。また、「ハローワーク利用登録件数」とは、ハローワークに来所し求職申込みをした件数をいい、オンライン登録者が来所等し、職業相談の結果、「来所登録者」に変更された場合を含む。



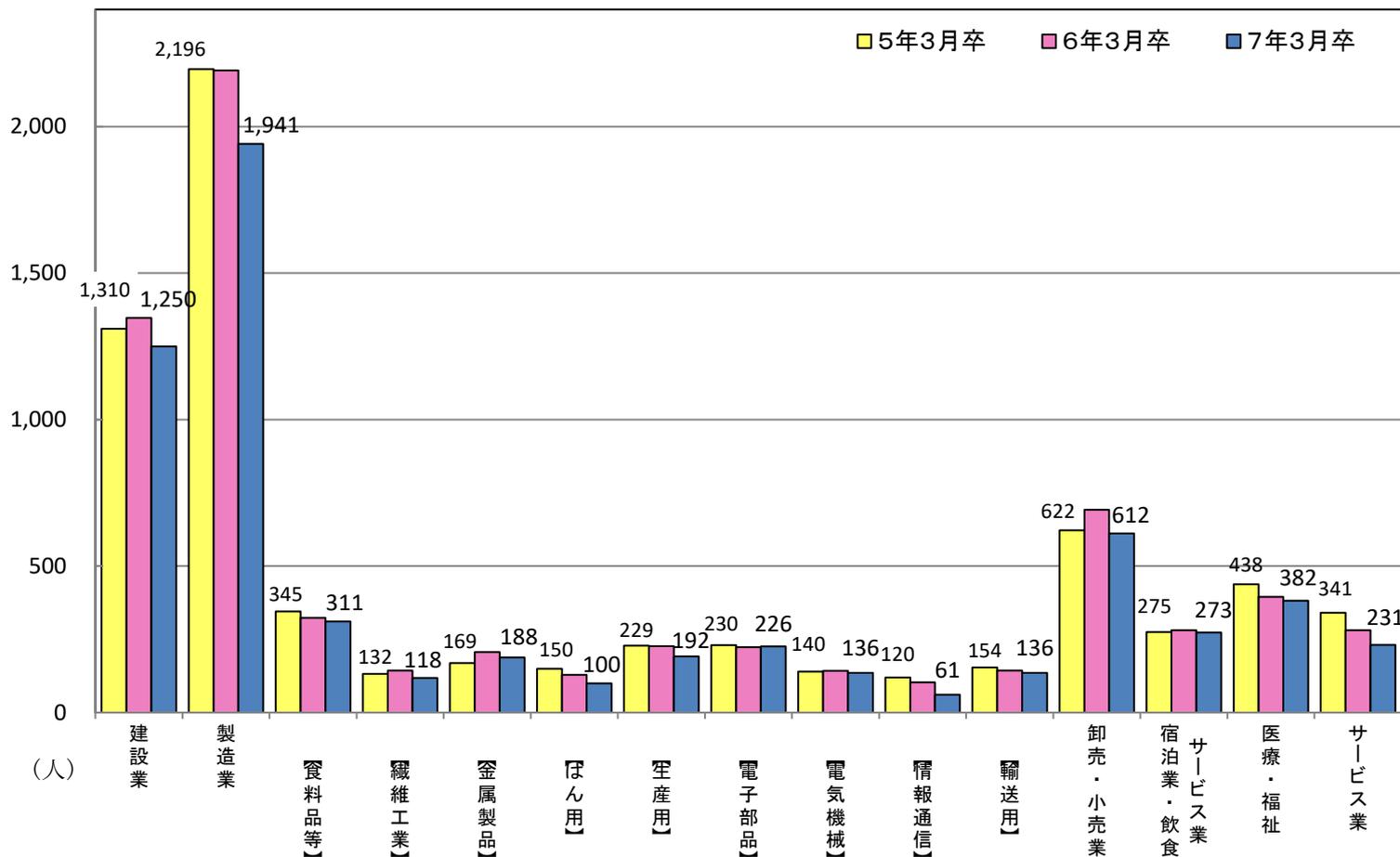
IV 安定所別有効求人倍率の状況（学卒を除きパートタイムを含む全数；原数値）

10月の有効求人倍率〔パートタイムを含む全数；原数値〕は1.42倍となり、前年同月を0.01ポイント上回り、18か月ぶりに上昇した。正社員に係る有効求人倍率（原数値）は、1.18倍で、前年同月を0.01ポイント上回り、3か月連続で上昇した。



V 新規高校卒業者(令和7年3月卒業)の求人(県内)の状況【10月末】

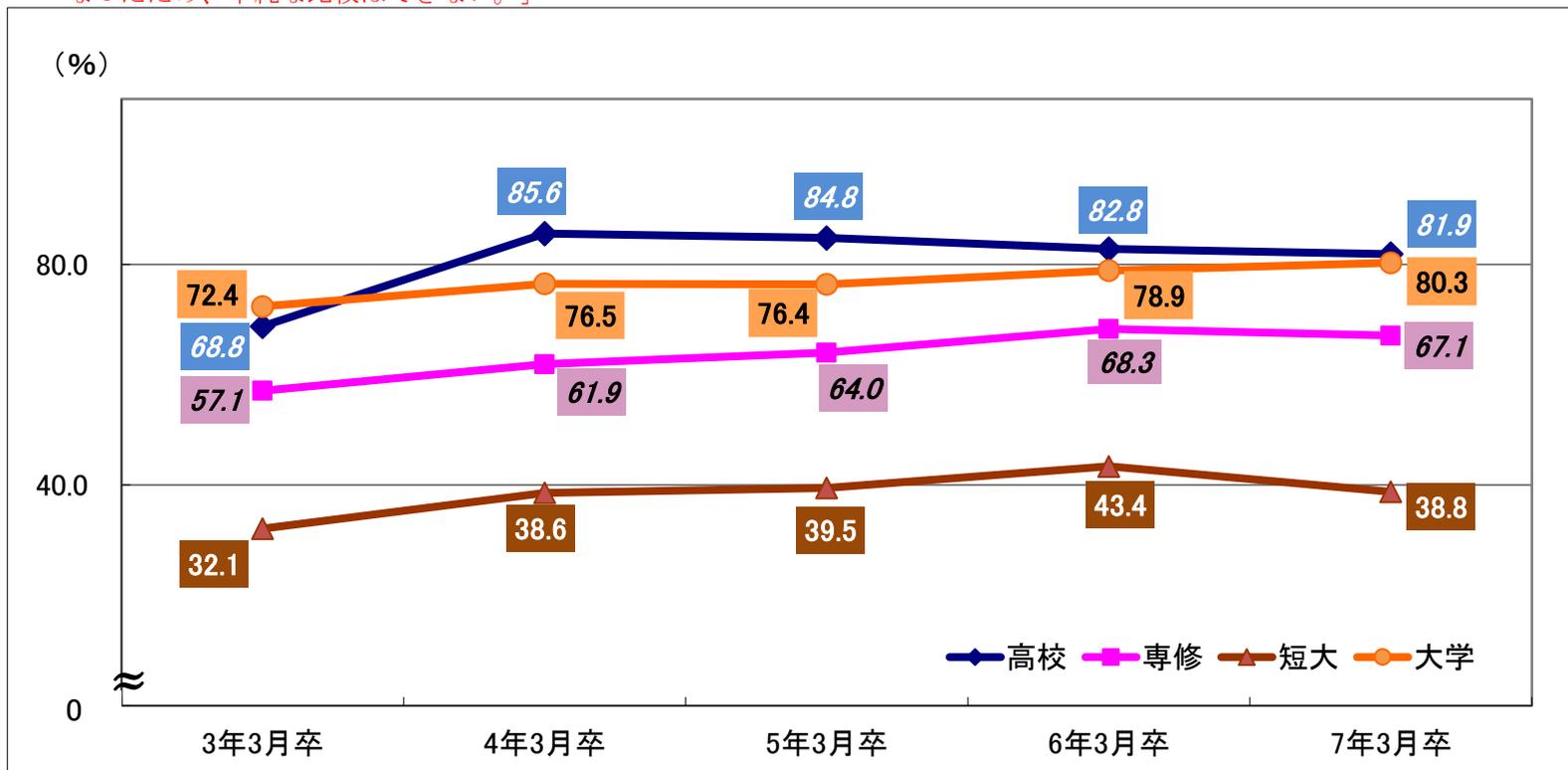
10月末現在の新規高卒者に係る県内事業所からの求人数は5,663人(前年同期比8.7%減)となっている。主な業種の状況は、建設業(同7.2%増)、製造業(同11.5%減)、卸売業、小売業(同11.6%減)、医療、福祉(同3.3%減)となっている。



VI 新規学卒者(令和7年3月卒業)就職状況【10月末現在】

10月末現在における高卒内定者数は1,500人(うち県内1,155人)で、就職内定率は81.9%となっている。

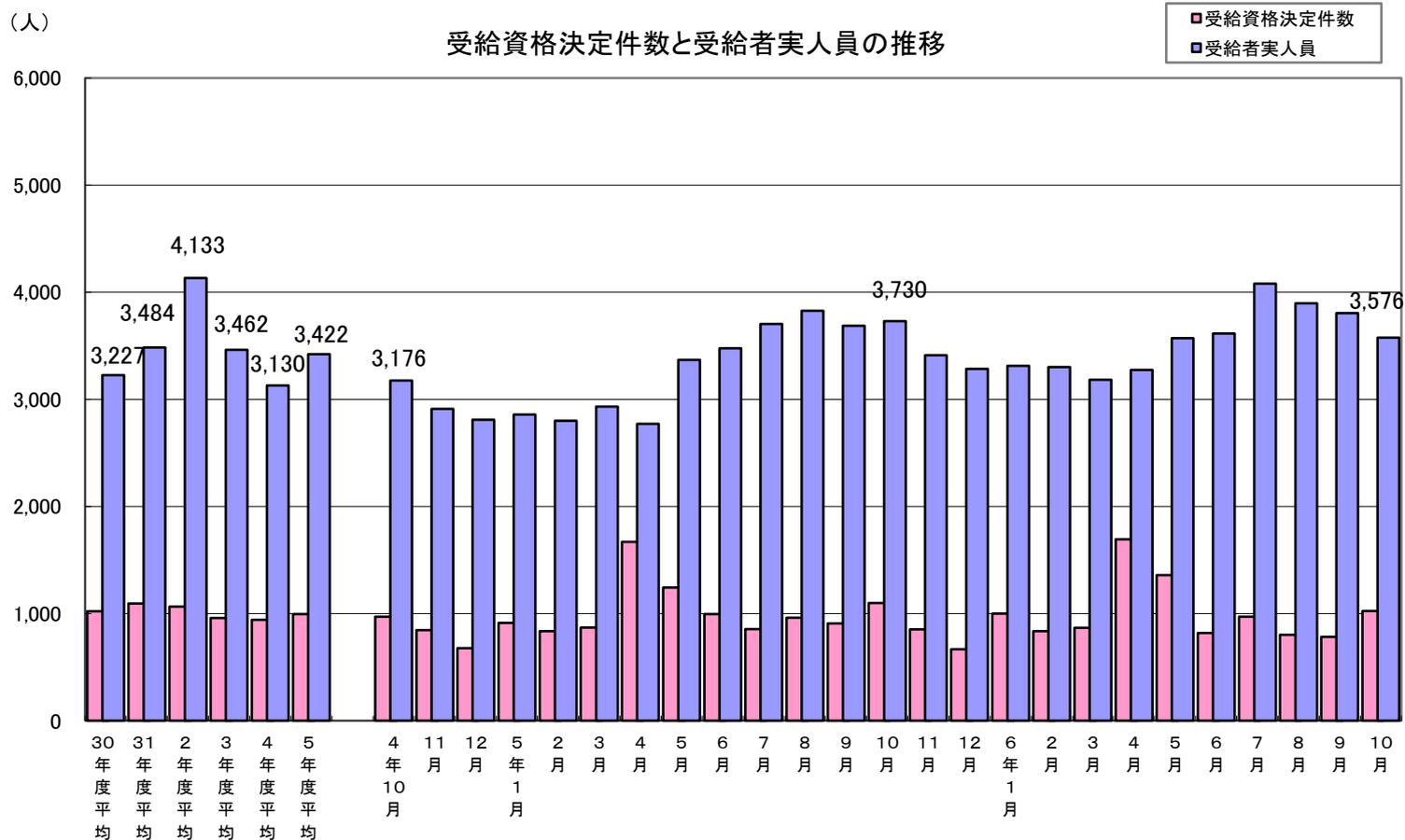
「令和2年度は新型コロナウイルス感染症の影響により、新規高卒者の応募・選考・内定の開始日が例年より1か月後ろ倒しとなったため、単純な比較はできない。」



	3年3月卒		4年3月卒		5年3月卒		6年3月卒		7年3月卒	
	求職者数	内定者数								
高等学校	2,386	1,641	2,040	1,746	2,025	1,717	1,779	1,473	1,832	1,500
専修学校	480	274	520	322	522	334	537	367	553	371
短期大学	448	144	407	157	319	126	286	124	291	113
大学	1,795	1,300	1,845	1,412	1,881	1,438	1,784	1,407	1,765	1,417

VII 雇用保険の状況

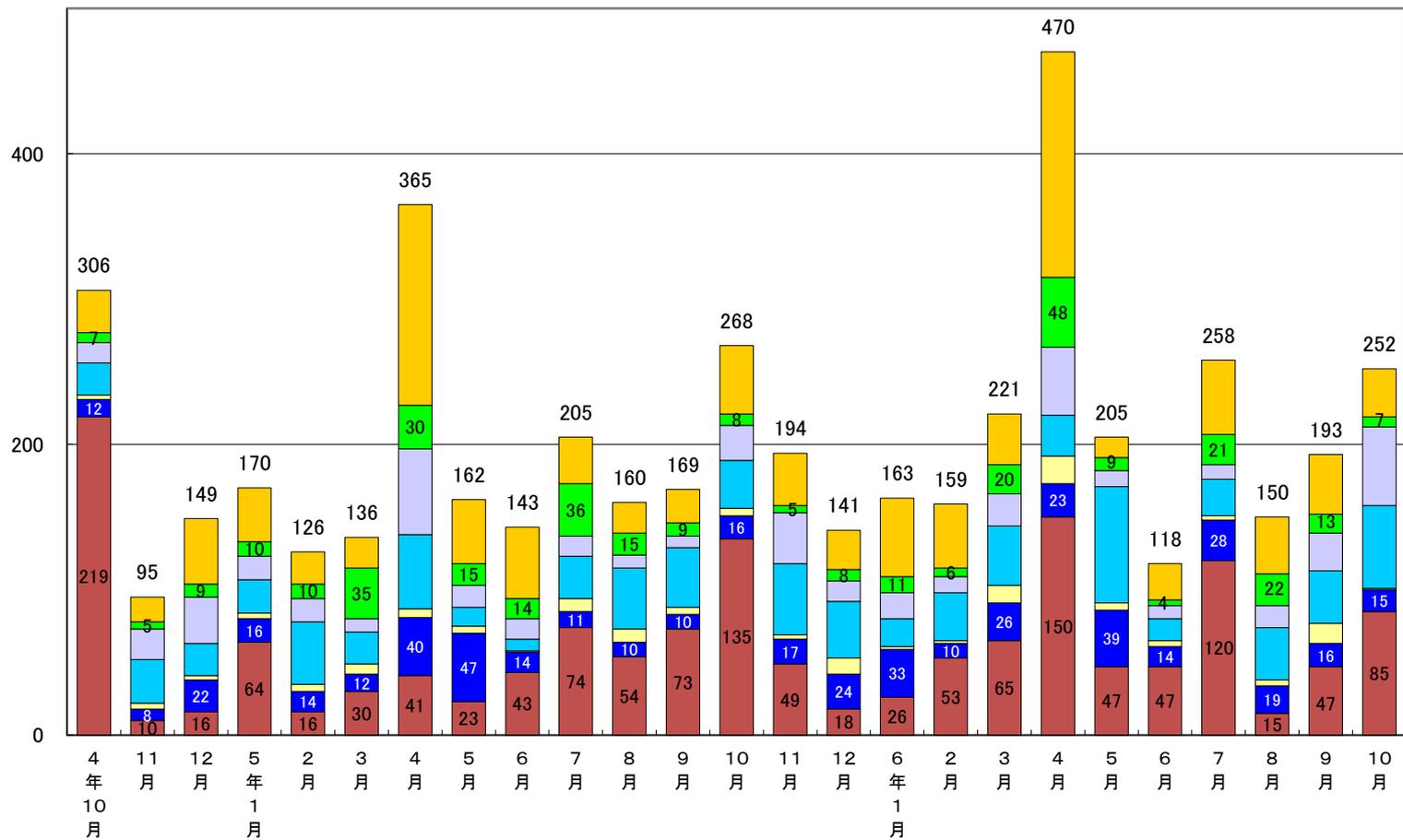
10月の一般受給資格決定件数は1,024件（前年同月比6.7%減）となった。
 受給者実人員（基本手当分）は、3,576人（前年同月比4.1%減）となり、18か月ぶりに減少した。被保険者資格喪失者のうち、事業主都合離職者（高年齢、短期特例被保険者を除く）は252人（前年同月比6.0%減）となった。
 ※一般受給資格決定件数は、「速報値」であり修正があり得る。



事業主都合による資格喪失件数の産業別推移

(人)

■ 製造業 ■ 建設業 □ 運輸業等 ■ 卸・小売 □ 医療・福祉 ■ サービス業 ■ その他



ハローワークで把握した求職者の職業訓練ニーズ（令和6年度）

訓練分野	希望する訓練の内容（主なもの）	希望者数 （概数）
IT・デジタル	<ul style="list-style-type: none"> ・ Webデザイン、HP制作 ・ Webコンテンツ制作・プログラミング（Java・python等） ・ イラストレーターやフォトショップ 	約20人
事務・パソコン	<ul style="list-style-type: none"> ・ ワード、エクセル、パワーポイントの基本的操作 ・ ワード、エクセルの基本～中級程度 ・ パソコンの基礎訓練 ・ 初心者向けOAシステム科（基礎操作重点） ・ 事務系に限らず販売・営業等で活用できるワード、エクセル等のスキル ・ パソコンの中級以上のスキルアップ訓練 	約120人
介護	<ul style="list-style-type: none"> ・ 介護職員初任者研修 	約30人
経理・会計	<ul style="list-style-type: none"> ・ 簿記2級～3級程度の資格取得 ・ 会計ソフトの操作、給与計算など 	約20人
医療事務	<ul style="list-style-type: none"> ・ 医療事務に関する知識・技能の習得 	若干名
販売	<ul style="list-style-type: none"> ・ 登録販売者の資格取得 	若干名

※ハローワークでの職業相談の際に求職者から聴き取った内訳（概数）

ハローワークで把握した事業所の職業訓練ニーズ（令和6年度）

訓練分野	希望する訓練の内容（主なもの）	希望者数 （概数）
介護	<ul style="list-style-type: none"> ・ 介護職員初任者研修 ・ 実務者研修 	約60名
NC生産システム	<ul style="list-style-type: none"> ・ NC工作機械（マシニング）での工作作業、プログラミング 	約70名
金属溶接	<ul style="list-style-type: none"> ・ アーク・ガス溶接、ステンレス鋼溶接、溶断等 	約30名
電気工事	<ul style="list-style-type: none"> ・ 屋内配線、電気器具取り付け、設備設計等 	約30名
事務・パソコン	<ul style="list-style-type: none"> ・ 職種を問わず共通するパソコンスキル（ワード・エクセル） ・ OAシステム科 	約60名
IT・デジタル	<ul style="list-style-type: none"> ・ Webデザイン、Webシステム開発 	若干名
建築系	<ul style="list-style-type: none"> ・ 大型免許・車両系建設機械・フォークリフト等 	若干名

※ハローワークでの求人受付等の際に事業所から聴き取った内訳（概数）

ハローワークが地域に必要と考える職業訓練（令和6年度）

訓練分野	必要とする訓練の内容、効果的と思われる理由（主なもの）
事務・パソコン	<ul style="list-style-type: none"> ・ 求職者が自己のパソコンスキルを振り返り（求人側が求めるスキルであるか）訓練受講によって再確認ができるため、自信をもって応募～就職が期待される ・ 事務職に限らず、様々な職種でパソコン基本操作スキルを必須とする求人が多い ・ 年齢を問わずパソコンの基本操作を身につけてから就職を希望する求職者が多いため ・ 年間を通してパソコンのスキルアップに関する訓練相談がある ・ Web関連ではイラストレーターやフォトショップ、HTMLが必須要件の求人も多い
登録販売	<ul style="list-style-type: none"> ・ 登録販売者資格が応募要件のドラッグストア販売員の求人が増えている ・ 無資格者が応募できない状況もあり、資格取得が応募につながるため
経理・会計	<ul style="list-style-type: none"> ・ 一般事務でも経理知識が求められる求人（仕事内容）が一定数あるため ・ 事務職を希望する求職者に応募の選択肢が増える ・ 簿記の資格取得と併せて学びたい者が一定数いるため
介護	<ul style="list-style-type: none"> ・ 応募条件で介護職員初任者研修の資格を要する求人が多い ・ 介護関係の求人数が多く、関心をもつ求職者がいるため ・ 訓練終了後の就職率が非常に高い
建設・運輸	<ul style="list-style-type: none"> ・ 大型、大型特殊、車両系や玉掛、フォークリフト等、建設業で即戦力となるため ・ 資格取得で人材不足分野（建設・運輸）への就職につながりやすいと思われる

※ハローワークの担当者より報告を受けたもの。